



八王子盲学校だより



令和6年12月発行 第8号
東京都立八王子盲学校長

清く、正しく、真剣に

副校長 能瀬圭介

中学部エリアの廊下に掲示されていた中学部生が書いた職場体験の感想文を読んで感動しました。

ビジネスマナーの中で、自分が大切だと思ったのは、挨拶と身だしなみです。その理由は、3つあります。1つ目は、相手に良い印象を与えられること、2つ目は、コミュニケーションの基本であること、3つ目は、人の第一印象は、最初の7秒で決まることです。僕は、インターネットを調べた結果から、この3つのことが大切だと思いました。

挨拶をすると、お互い気持ち良くなります。僕が今すぐに行えることとして、明るい表情で挨拶をすることだと思いました。また、自分から進んで挨拶をしようとも思います。しかし、自分は、目が見えないから、人がいることが分からないときがあります。人がいることが分からずに、人から挨拶をされたときには、元気よく挨拶を返すことを心掛けたと思います。

〈中略〉

僕は、身だしなみを整えることは、人からどのように見られているかを意識して行動することだということが分かったような気がします。しかし、目が見えない自分にとって、人からの見た目を気にしないといけない理由があまりよく分かりません。自分なりに考えた結果、身だしなみで大切なのは、清潔にすることと、整理整頓をすることだと思いました。この僕の考えについて、どのように思うか教えてください。また、僕が今からできる身だしなみにはどのようなものがあるか教えてください。

自ら主体的に、自分の気持ちに素直に、そして真剣に取り組んでいることが伝わり成長を感じました。

その他でも、朝の出欠連絡を幼稚部の幼児から小学部の児童が毎日職員室に報告に来てくれます。そこには、一人で職員室に来る、話し言葉の数を増やす、円滑なコミュニケーションをとる、しっかりと受け答えをする、正しい姿勢を保持する等の幼児・児童各々のめあてがそれぞれにあり、日々の取組を通して、この一年の成長は計り知れないものとなっていることに気が付かされました。また、中学部や高等部の受験を目前に控えた生徒においては、たくさんの先生方を面接官に見立てて練習し、緊張しながらも自分の思いを正直に表現することに取り組んでいました。先日、理療科の臨床実習に行かせてもらいましたが、患者の意を汲んだコミュニケーションの取り方と安定した施術の実践を続けていることが分かりました。皆、それぞれが純粋に真っすぐに真剣に学んでいることをとても嬉しく思います。

さて、上記の中学部生の最後の文の問いに答えます。

「あなたの心はすでに答えを知っています。今の気持ちを大切にこれからも、清く、正しく、真剣に何事にも取り組んでください。」

2学期を振り返る

幼小学部

2学期から仮設校舎での学習が始まりました。今年は夏の暑さが長く続きましたが、八王子特別支援学校や北野のあったかプールに出かけて、しっかりと水泳学習ができました。9月には秋の遠足があり、小学部低学年は「ないとう農園」でブウ狩り、幼稚部は「東京あそびマーレ」で室内遊具や雪遊びを楽しみました。10月には3・4・5年生が社会科見学に出かけ、「江戸東京たてもの園」「戸吹クリーンセンター」「キューピーマヨテラス」と学年ごとに学習を深めました。6年生は修学旅行として鎌倉・江の島方面に出かけ、大仏や長谷寺など歴史的な場所を訪れたり、江ノ電に乗って湘南の海を体験したりして見聞を広めました。

また校内では、11月に幼小学部合同の学習発表会を行い、ピアノ演奏やかけ算九九など得意なことや社会科見学の報告などを発表し、お互いに新しい知識と刺激を得ることができました。

2学期最後の12月には幼小お楽しみ会があり、自分たちで作った商品を買ったり買ったりするお店屋さん活動を行います。新しい環境に慣れ、行事がたっぷり詰まった2学期となりました。主幹教諭 深澤 陽子

中学部

幼稚部から高等部まである総合校として、中学部は「防災」をテーマに学習に取り組んでいます。

9月には全学年を対象に防災学習を行いました。八王子消防署の方や地域の近隣の皆様にも御協力いただき、放水体験など貴重な経験を通して防災への関心を高めました。同じ日に1年生は宿泊防災訓練を寄宿舎を利用して行い、視覚障害のある自分達に必要な避難所での工夫を考えました。3年生は、10月に2泊3日で宮城方面に修学旅行に行き、被災地の様子から多くを感じるとともに、宮城県立視覚支援学校との交流も行いました。

また、今年度2度目となる館小中学校との交流会もありました。館小中学校の生徒の皆さんは合唱、本校生徒は自分達で脚本を作った「日本開国物語」を互いに披露し合うなど、楽しい時間を過ごしました。

11月には、職場体験を行いました。1年生はハローワーク八王子、2年生はダイエー西八王子店、3年生はスーパーアルプス台町店に御協力いただき、「働くこと」についての理解を深めることができました。

様々な取組を通して得た学びを、今後につなげていきたいと思えます。主幹教諭 栗本 みゆき

高等部 普通科

普通科（2024年 12月）

2年生が広島・宮島方面へ2泊3日で修学旅行に行ってきました。被爆体験講話では、戦争の悲惨さと平和への思いを、語り部の方の話を通して具体性をもって知り、現地の方々と交流しながら体験することができました。1年生の移動教室は、山梨県の清里方面へ1泊2日で行きました。「視覚障害があってもできるアウトドア」をテーマに、魚釣り、野外調理など、普段の生活ではできない体験をたくさん行ってきました。進路では、1、2年生はインターンシップでの様々な経験を通して、自己の課題や必要な配慮について知り、将来の進路について具体的に考える機会となりました。3年生は、現場実習や進学に向けての活動など一人一人が自己の目標に向かって努力しています。

普通科主任 川嶋 拓

高等部理療科

理療科では、2学期に多くの行事が行われました。

校内では卒業生をお招きしての進路講座、校外実習では卒業生が活躍する施術所見学や、日野市立中央福祉センターで行った秋季校外臨床実習です。

卒業生の話や、実際に患者様と触れ合うことが、生徒の学習意欲の向上につながっています。3年生は、国家試験が近付いてきました。ここからが勝負所です。体調管理に留意して学習に励みましょう。

主幹教諭 伊藤 洋介